余 剰 電 力 売 却 仕 様 書

１．件　　名　　令和９年度 エネルギーセンター余剰電力（非 FIT 分）の売却

２．電源種別

（１）第二工場電源

・・・第二工場の蒸気タービン（4,950kW）から供給したとみなす電力
（非ＦＩＴ非化石証書による環境価値を含む）

（２）第三工場非 FIT 電源

・・・第三工場の蒸気タービン（4,300kW）から供給したとみなす電力の
うち、ＦＩＴ電力量を除いた電力
（非ＦＩＴ非化石証書による環境価値を含む）

３．予定売却電力量　１２，６８４，０００ｋＷｈ

４．履行期間　　令和９年４月１日０時から令和１０年３月３１日２４時まで

５．履行場所　　高槻市前島三丁目８番１号　エネルギーセンター　地内

６．施設名称　　エネルギーセンター

７．受電地点　　エネルギーセンター内、特高受電盤断路器一次側端子

８．接続電力系統　　関西電力送配電株式会社

９．電気方式　　交流３相３線式

10．最大受電電力　　６，５００ｋＷ

11．周波数　　６０Ｈｚ

12．標準電圧　　２２，０００Ｖ

13．発電設備方式　　汽力発電　（燃料：一般廃棄物）　２基
第二工場：４，９５０ｋＷ（旧ＲＰＳ認定設備、設備ＩＤ：B000069 E 27）
第三工場：４，３００ｋＷ（　ＦＩＴ認定設備、設備ＩＤ：RZ98351 E 27）

14. 入札方法等

（1）入札にあたっては、電源種別毎の各時間帯別の入札単価に各時間帯別の予定売却電力量（第２表）を乗じて算出した総額が最も高い者を落札者とする。

（2）この契約は、単価契約により行うので、入札書は、本市様式の入札書を使用し、総額に加え、別紙積算内訳書に入札単価を記載し、その単価で設定することを条件とする。

（3）入札書に記載する金額（総額、契約希望単価）は、消費税等相当額を含んだ金額とすること。

（4）入札金額については、一切の諸経費を含む総価とする。ただし、系統連系受電サービス料金（発電側課金）は発注者負担のため入札金額に含めないこと。

（5）電源種別

「第二工場電源」及び「第三工場非 FIT 電源」についてはそれぞれの電力量算定式（第１表）から算出される電力を言う。

第１表　電力量算定式

第三工場電源按分比率＝ $\dfrac{\text{第三工場計量値}}{\text{第二工場計量値＋第三工場計量値}}$ ※少数点第四位を四捨五入とする。 （第二工場計量値と第三工場計量値については、第二工場と第三工場それぞれの発電端の検定付計量器の各月計量値を用いる。）
FIT 電力量 ＝ 余剰電力量 × 第三工場電源按分比率 × バイオマス比率 ※バイオマス比率は毎月のゴミ質測定結果を元に算出する。（上限６０％） ※少数点第一位を四捨五入し、整数位とする。
第三工場非 FIT 電源 ＝ 余剰電力量 × 第三工場電源按分比率 － FIT 電力量 ※少数点第一位を四捨五入し、整数位とする。
第二工場電源　＝ 余剰電力量 －（余剰電力量×第三工場電源按分比率） ※少数点第一位を四捨五入し、整数位とする。

（6）　受給電力量の区分

ア　重負荷時間帯電力量

7 月 1 日から 9 月 30 日までの毎日午前 10 時から午後 5 時までの時間。ただし、「日祝日等」を除く。

イ　昼間時間帯電力量

毎日午前 8 時から午後 10 時までの時間帯に受給した電力量とする。

ただし、重負荷時間帯及び下記に定める「日祝日等」における時間帯に受給した電力量を除く。

ウ　夜間時間帯電力量

重負荷時間帯及び昼間時間帯以外の時間帯に受給した電力量とする。

第２表　各時間帯別予定売却電力量

電源種別	**時間帯**	**予定売却電力量** （令和９年４月１日から 令和10年３月31日）	**割合**
第二工場電源	重負荷 時間帯	326,000　kWh	2.57%
	昼間 時間帯	2,225,000　kWh	17.54%
	夜間 時間帯	3,208,000　kWh	25.29%
第三工場非ＦＩＴ電源	重負荷 時間帯	330,000　kWh	2.60%
	昼間 時間帯	2,757,000　kWh	21.74%
	夜間 時間帯	3,838,000　kWh	30.26%
		（合計） 12,684,000　kWh	100%

（参考、入札対象外） ＦＩＴ電力量	4,611,000　kWh	－

（注）「日祝日等」とは、日曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日、１月２日、１月３日、４月30日、５月１日、５月２日、12月30日、12月31日をいう。

15. 契約方法

単価契約（電源種別毎の各時間帯別単価）

16. その他

（１）予定売却電力量の増減

予定売却電力量は、ごみ搬入量やごみ質の変化、運転計画の変更、焼却炉及び発電設備の運転状態や故障、設備に関連する工事の進捗状況等により大幅に変動する場合があるが、発注者は、その量に拘束されるものではなく、何らの責務を負うものではないものとする。

（２）発電量調整受電電力等に関する協定書

受注者は、高槻市と一般送配電事業者（関西電力送配電株式会社）との３者による協定書を締結すること。

（３）発電量調整供給契約

ア　受注者は、速やかに関西電力送配電㈱へ発電量調整供給契約の申込みを行い、令和 9 年 3 月 30 日までに発電量調整供給契約を締結すること。

イ　受注者は、発電設備に関する発電計画と実績の差分電力量（インバランス）について、一般送配電事業者との間で生じる調整、手続および費用負担を行うものとし、別途インバランス精算は発生しないものとする。

（４）電力供給上の協力

本施設は容量市場に発動指令電源として参加しており、受注者が供給計画等に計上できる安定的に売電可能な容量は 1,000kW 未満である。

ただし、「供給計画等に計上できる安定的に売電可能な容量」とは、本施設が常に安定して送電できる容量を指すものであり、受注者の購入電力量を制限するものではない。

（５）バランシンググループコード情報の提供

受注者は、発注者からバランシンググループコード（ＢＧコード）情報の提供を求められた場合は、発注者に情報を提供すること。

（６）電力量データの提供

受注者は関西電力送配電（株）に「複数事業者に対する発電３０分電力量提供申込書」を提出し、関西電力送配電（株）から提供された受電地点における発電３０分電力量のデータを、毎月発注者に提出すること。

（７）内部通報に関する事項

ア　受注者又は受注者が本仕様書に関連する業務等に従事させる者（以下、「従事者」という。）は、履行に際し、本市の事務事業に関して法令等に違反し、又は違反するおそれのある事実、若しくは不当な事実を知った場合は、「高槻市職員等からの内部通報に関する規則（平成２４年高槻市規則第４５号）」に基づき、その事実を本市に通報することができる。

イ　受注者は、前項について、契約後すみやかに、従事者に周知するものとする。

（８）環境方針の周知

受注者は、業務に従事する者に本市の環境方針を周知すること。

また、環境への負荷の低減及び環境への配慮の推進の取組について協力するように努めること。

（９）　協議

その他、本仕様書に定めのない事項については、発注者、受注者間の協議により定めることとする。

(10) 添付資料

・令和９年度余剰電力量（予測値）　【資料１】
・令和８年度余剰電力量実績　【資料２】
・令和７年度余剰電力量実績　【資料３】
・令和９年度ごみ処理施設運転計画表　【資料４】

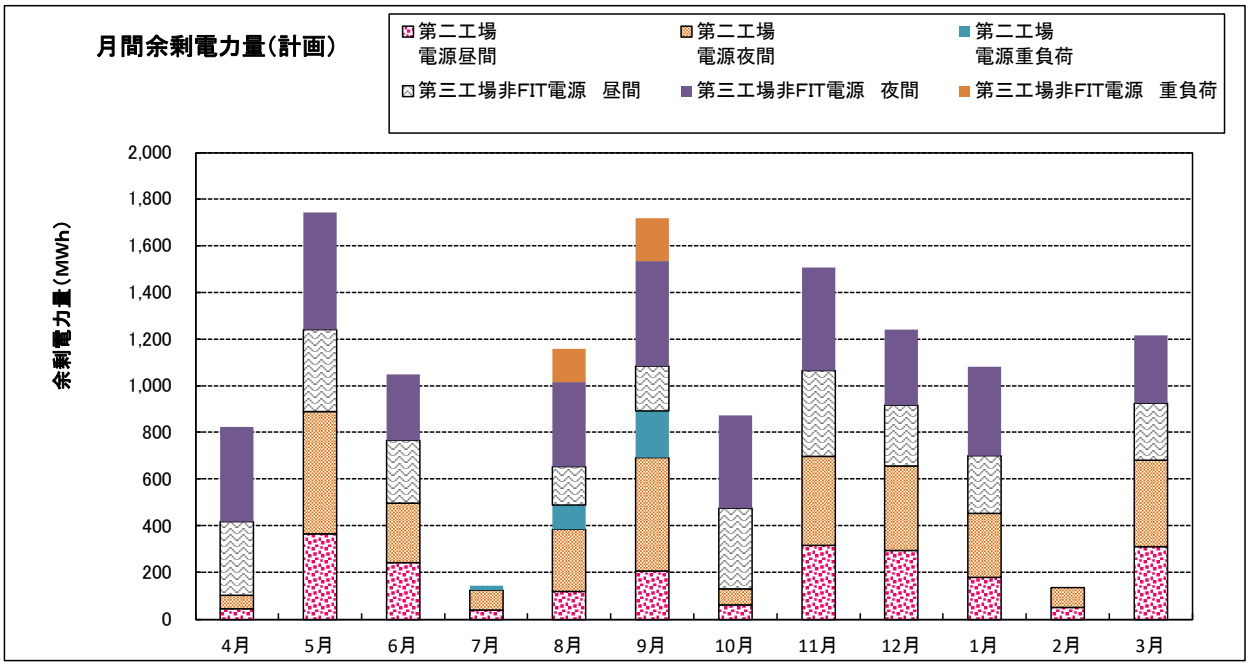
令和9年度余剰電力量（予測値）

エネルギーセンター

※下記値は、令和9年度の稼動計画に基づき予測した概算値（参考値、小数点以下切捨て）であり、焼却するごみ量、ごみ質等により実際の値とは差異が生じる場合がある。

（MWh）

令和9年度	第二工場電源 時間帯			第三工場非FIT電源 時間帯			第三工場FIT電力量（入札対象外）	計（①+②+③+④+⑤+⑥）
	昼間①	夜間②	重負荷③	昼間④	夜間⑤	重負荷⑥		
4月	44	58	0	315	406	0	480	823
5月	366	523	0	351	501	0	568	1,741
6月	241	255	0	269	284	0	368	1,049
7月	38	85	20	0	0	0	0	143
8月	119	264	106	163	362	145	444	1,159
9月	207	485	200	192	449	185	550	1,718
10月	60	69	0	345	398	0	495	872
11月	316	381	0	367	443	0	540	1,507
12月	293	363	0	261	324	0	390	1,241
1月	179	273	0	249	380	0	419	1,081
2月	51	83	0	0	0	0	0	134
3月	311	369	0	245	291	0	357	1,216
計	2,225	3,208	326	2,757	3,838	330	4,611	12,684
比率	17.54%	25.29%	2.57%	21.74%	30.26%	2.60%	―	100%



【参考】第二工場電源のうち、再エネ指定あり非化石価値電力量予測値（MWh）

令和9年度	第二工場電源×令和7年度第二工場バイオマス比率			
	昼間①´	夜間②´	重負荷③´	計（①´+②´+③´）
4月	23	30	0	53
7月	12	28	6	46
10月	26	30	0	56
1月	76	117	0	193
計	137	205	6	348

【参考】令和7年度バイオマス比率実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均値
第二工場バイオマス比率（%）	52.820			33.761			43.638			42.944			43.291
第三工場バイオマス比率（%）	40.829	58.891	44.604	38.167	40.790	39.793	29.222	42.336	25.830	46.096	48.843	41.184	41.382

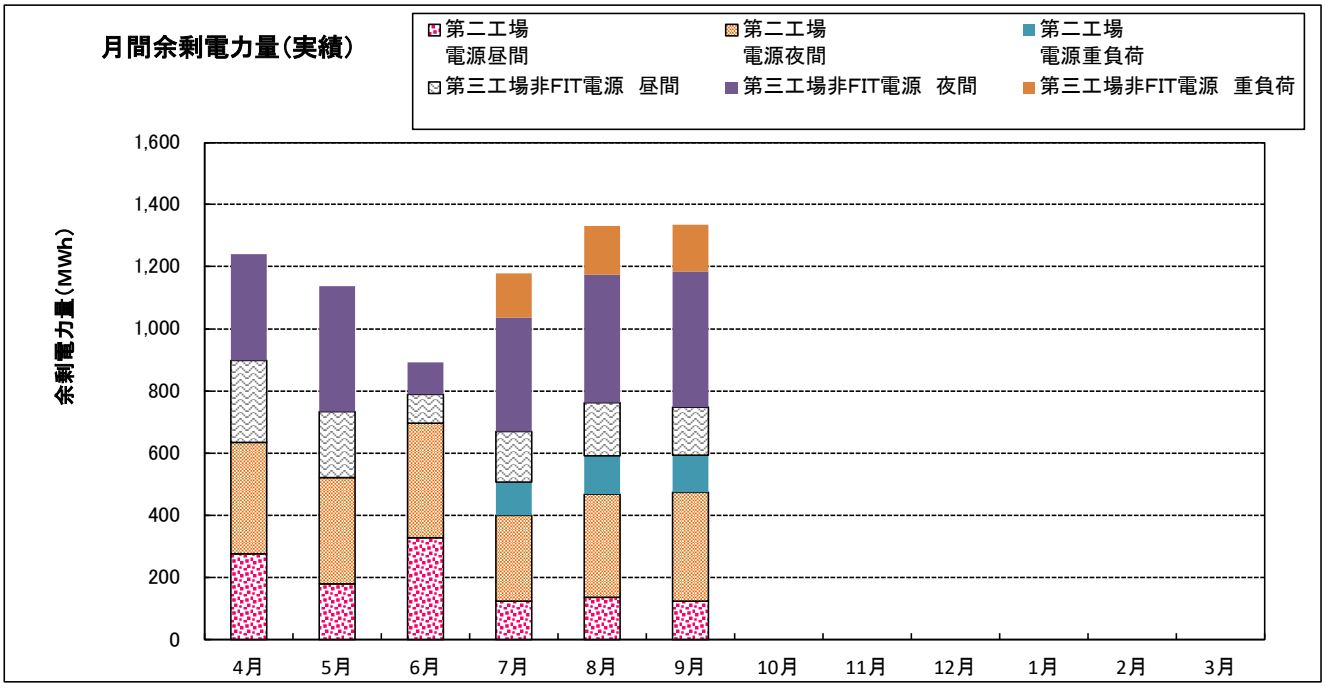
【資料2】

令和8年度余剰電力量実績

エネルギーセンター

（MWh）

令和8年度	第二工場電源 時間帯			第三工場非FIT電源 時間帯			第三工場 FIT電力量 （入札対象外）	計 （①+②+③ +④+⑤+ ⑥）
	昼間①	夜間②	重負荷③	昼間④	夜間⑤	重負荷⑥		
4月	276	358	0	264	342	0	743	1,240
5月	179	343	0	211	404	0	683	1,137
6月	328	369	0	92	104	0	134	893
7月	123	277	106	163	368	141	338	1,178
8月	137	330	125	171	412	156	514	1,331
9月	124	349	120	155	437	150	367	1,335
10月	集計中	集計中	集計中	集計中	集計中	集計中	集計中	集計中
11月								
12月								
1月								
2月								
3月								
計	1,167	2,026	351	1,056	2,067	447	2,779	7,114
比率	16.40%	28.48%	4.93%	14.84%	29.06%	6.28%	―	100%



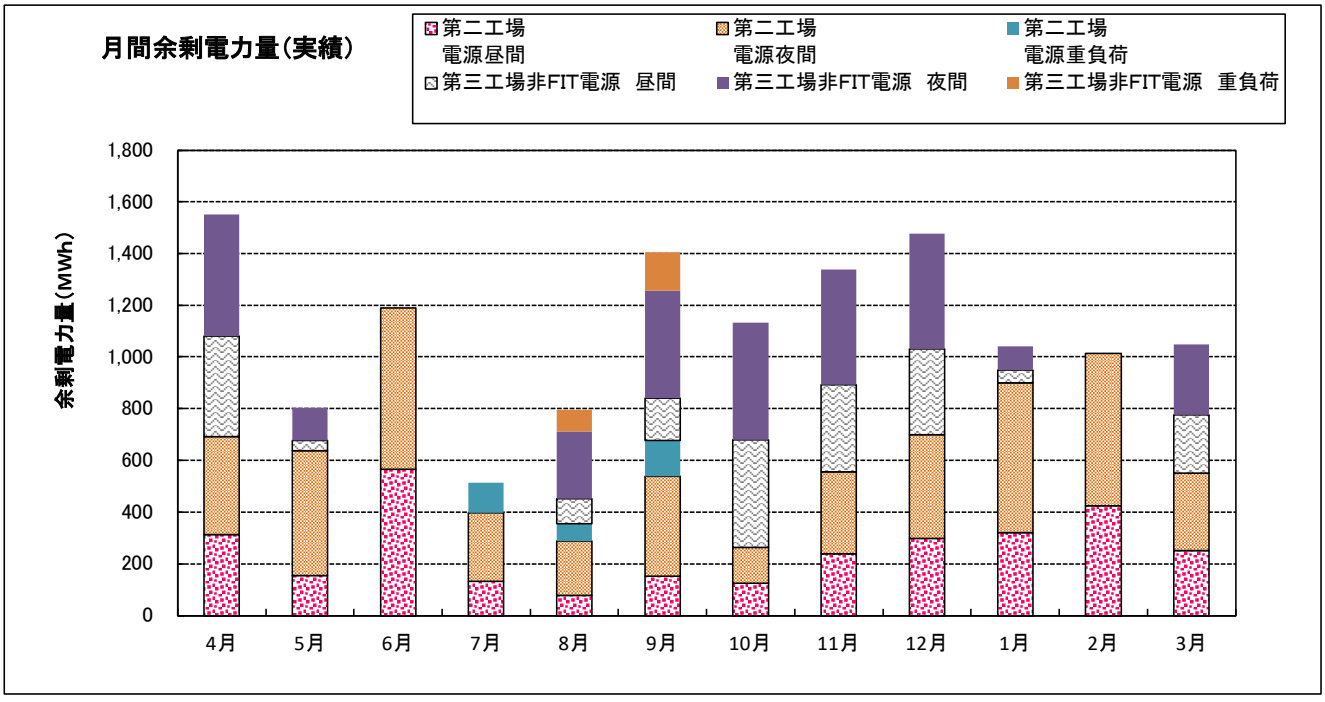
【資料3】

令和7年度余剰電力量実績

エネルギーセンター

（MWh）

令和7年度	第二工場電源 時間帯			第三工場非FIT電源 時間帯			第三工場 FIT電力量 （入札対象外）	計 （①+②+③ +④+⑤+ ⑥）
	昼間①	夜間②	重負荷③	昼間④	夜間⑤	重負荷⑥		
4月	313	379	0	388	471	0	593	1,551
5月	155	482	0	40	125	0	237	802
6月	566	623	0	0	0	0	0	1,189
7月	131	267	115	0	0	0	0	513
8月	78	210	67	97	260	84	304	796
9月	152	387	138	163	416	148	482	1,404
10月	125	137	0	416	454	0	359	1,132
11月	239	317	0	337	446	0	574	1,339
12月	299	400	0	332	445	0	271	1,476
1月	321	578	0	50	91	0	121	1,040
2月	423	590	0	0	0	0	0	1,013
3月	250	301	0	225	271	0	348	1,047
計	3,052	4,671	320	2,048	2,979	232	3,289	13,302
比率	22.94%	35.12%	2.41%	15.40%	22.40%	1.74%	—	100%



令和9年度ごみ処理施設運転計画表

高槻市　　【資料4】
エネルギーセンター

